

留寿都高校だより

平成27年12月号

(平成27年12月25日発行)

TEL(0136)46-3376

FAX(0136)46-3386

『恵まれた自然環境のもとで』

北海道留寿都高等学校長 大関俊郎

師走に入り、PM2.5が北海道へ飛来するという驚くべきニュースがありました。広く世界を眺めると、温暖化の影響で氷河が崩れ、雪渓が減って地下水が枯渇する現象が起こるなどから水不足や食糧不足が懸念され、環境破壊が将来に向けて大きな課題となっています。さて、私たちが暮らす留寿都村は、恵まれた自然環境のもと、高い品質を誇る優れた農産物を生産する地域として発展してきました。この素晴らしい自然環境は、未来に引き継いでいかなければなりません。

先日、ルスツリゾートのシェフを招いて「だいこんをテーマにした料理教室」を行い、ビタミンCや消化酵素が豊富な食材である、大根を使った地域特産品づくりの可能性を探る機会がありました。村民の方々と高校生が、一体となって料理を行いました。このような取り組みが、地域活性化にもつながっていくのではないかと感じることができました。

留寿都高校生は、この恵まれた自然環境で教育を受けることで、大きく成長しています。今年は、随所にその成果が見られた1年でありました。

職業別ガイダンス

12月10日(木)1・2年生を対象に企業や専門学校から講師をお招きし、職業別ガイダンスを行いました。全体講演では株式会社ライセンスアカデミーの豊嶋氏を講師として、「将来設計」について講話いただきました。

その後、コンピュータ・ゲーム、音楽、調理、保育、福祉、農業、公務員など幅広く生徒の進路希望に基づいた7つの分野に分かれて講話をしていただきました。生徒はそれぞれ自分の興味や関心のある講話を聴き、将来の自分を思い描くことができました。

「職業別ガイダンスを受けて」

2年生 今井 萌乃

職業別ガイダンスを受け、将来について考える良い機会となりました。これまでの私は普段、進路のことを考えることがあまりありませんでした。しかし、ライセンスアカデミーさんのお話や分野に分かれたお話を聞き、将来に対して危機感を抱くことができました。高校卒業後の自分をイメージすることで、将来について真剣に考えることが必要だと感じることができました。今後は進路実現に向けて努力を重ねていきたいです。



生徒会農業クラブ新役員決定！！

12月11日(金)に生徒会役員選挙が行われ、新しい生徒会役員が決定しました。1月から来年度12月にかけて学校の中心として、学校行事等を運営していきます。



【新役員メンバー】

生徒会会長	2年	山田	萌望
生徒会副会長	1年	大黒	莉来
生徒会書記	2年	庄司	恒平
	1年	斎藤	巧太郎
		穂刈	なみ
生徒会会計	2年	前田	菜摘
	1年	佐藤	求夢
生徒会会計監査	2年	百井	晴人

税に関する講話

12月15日(火)に3年生を対象に札幌中税務署の有賀奈美子氏をお招きし、税に関する講話を行いました。本講話を受けた生徒は、税金の使途や納税の意義を理解し、暮らしを支えられていると同時に、自らも支える一員であることを学ぶことができました。



高齢者クリスマス会

12月16日(水)本校にて、『高齢者クリスマス会』が行われました。この行事は、村内で一人暮らしをされている高齢者の方や支援ハウスの利用者の方を学校にお招きし、3年生によるクリスマス会を楽しんでいただくという企画です。生徒が調理したから揚げやピザ、ケーキと一緒に食べ、レクリエーションを行い、最後に手作りのクリスマスカードをプレゼントしました。また、国際農業コースの生徒が中心となり作成した“プリザーブドフラワー”もプレゼントをし、来ていただいた皆様に喜んでいただくことができました。



寮クリスマス会

12月17日(木)清澄寮にて、クリスマス会が盛大に行われました。寮生全員でオードブル、すき焼き、ケーキを食べ、その後レクリエーションを行いました。クイズやジェスチャーゲームを行い日頃学校では見ることのできない明るく元気な姿を垣間見ることができました。3年生にとっては最後のクリスマス会ということもあり、高校生活の思い出に残るひとときになったことでしょう。全学年、終始笑顔でかけがえのない楽しい時間を過ごしていました。



思春期・人権教室

12月18日（金）1～3年生を対象に倶知安保健所の高橋春香保健師、留寿都村役場の森友美保健師、同じく留寿都村役場の西田優香保健師にお越しいただき、「性の知識、人と心とからだの変化を学ぶ」をテーマとした思春期教室を実施しました。昨年度に続き成長・発達段階に応じたテーマを学ぶために、各学年に分かれ、講義を受けました。性について真剣に考える貴重な機会となりました。



また同日、3年生を対象に人権擁護委員の方をお招きし、『デートDV』をテーマに講義をしていただきました。実際に頻発しているデートDV例を検証し、生徒自らがロールプレイを行い、対等な関係を築くために必要な心構えについて学ぶことができました。人権を尊重する気持ちの大切さを改めて考える機会となりました。



留高授業ニュース

1 学年 国際農業コース 「農業技術」 担当 水木 嵩

1年生国際農業コースでは、農業の栽培、管理に必要な基礎的な知識と技術に関する学習を行っており、日本農業技術検定3級を受けることができます。1年生にとっては初めてのコース別授業です。前期に行ったジャガイモ、カボチャ、スイートコーン等の栽培を振り返りながらそれぞれの栽培方法や細かな特性を学習し、農業分野での幅広い知識の確立を目指しています。

また、今年度は酪農学園大学、雪印メグミルクの工場見学に行き、酪農経営や食品加工・製造の技術や仕組みについて学びました。農業は作物・園芸・畜産・農業経営等様々な分野があります。この授業を通し、生徒がこれらの農業に興味を持ち、未来の農業を担う人材となるよう学習に取り組んでいます。



全国大会出場！

11月22日（日）、東京都港区の六本木ヒルズにて平成27年度第63回全国高等学校定時制通信制生徒生活体験発表大会が開催され、3年生の齋藤優花が出場しました。結果は文部科学省初等中等教育局長賞を受賞し、北海道の代表として堂々とした姿でテーマの「私は生きる」について発表を行いました。



校内実績発表大会

11月26日（木）、本校にて校内実績発表大会が開催されました。見事に最優秀賞、優秀賞を獲得した専攻班は、1月21日（木）、22日（金）にサンパレスを会場として開催される南北海道学校農業クラブ連盟実績発表大会に参加します。学校代表として1年間行ってきた研究の成果を堂々とプレゼンしてきてほしいです。



最優秀賞	2年生野菜班 「ルスをまるごと漬け込もう！！～漬け物の可能性を考える～」				
	山田 萌望	笹渕 海人	遠藤 萌	庄司 恒平	深浦 憩宙
優秀賞	3年生作物班 「 トマトでハッピービーハッピー！」				
	佐藤 大祐		会田 啓博		藤田 あかり
優秀賞	2年生草花班 「広めよう！届けよう！留寿都産！！」				
	前田 菜摘	坂口 裕真	今井 萌乃	佐藤 千尋	葛西 央登
特別賞	3年生生活班 「留寿都村に適する IR とは」				
	高橋 佑大	齋藤 優花	谷口 由奈	小出 瑞希	

【冬季休業中の過ごし方】

12月26日～1月18日まで冬季休業に入ります。生徒指導部より配布しております『冬季休業中の過ごし方』を御家庭でも確認していただき、事故等起きないようにお願い致します。

また、冬季休業後明けには、服装頭髪検査を実施いたしますので、ご家庭でも指導していただきますようお願い致します。

★☆☆ 1月行事予定 ★☆☆

19日（火）	休業後集会・服装頭髪検査 4年生自主登校期間（～22日）
20日（水）	3年生スキー授業
21日（木）～22日（金）	南北海道実績発表大会（壮瞥）
24日（日）	公民館祭（花販売）
24日（日）	介護福祉士国家試験
27日（水）	2年生スキー授業
28日（木）	1年生スキー授業